

内務省發警第五號

昭和十三年二月二十三日

内務省警保局長



殿

支那渡航婦女ノ取扱ニ関スル件

最近支那各地ニ於ケル秩序ノ恢復ニ伴ヒ渡航者著シク増加シツツアルモ是等ノ中ニハ同地ニ於ケル料理店、飲食店、カフェー、又ハ貸座敷

類似ノ營業者ト聯繫ヲ有シ是等ノ營業ニ從
事スルコトヲ目的トスル婦女寡ナカラザルモノ
アリ更ニ亦内地ニ於テ是等婦女ノ募集同族
ヲ為ス者ニシテ恰モ軍當局ノ諒解アルカノ
如キ言辭ヲ弄スル者モ最近各地ニ頻出シ
ツツアル狀況ニ在リ婦女ノ渡航ハ現地ニ於
ケル實情ニ鑑ミルトキハ蓋シ必要己ムヲ
得ザルモノアリ警察當局ニ於テモ特殊ノ考慮
ヲ拂ヒ實情ニ即スル措置ヲ講ズルノ要アリ
ト認メラルルモ是等婦女ノ募集同族等ノ
取締ニシテ適正ヲ缺カンカ帝國ノ威信
ヲ毀ケ皇軍ノ名譽ヲ害フノミニ止マラズ

銃後國民特ニ出征兵士遺家族ニ好マシカ
ラザル影響ヲ興フルト共ニ婦女賣買ニ
関スル國際條約ノ趣旨ニモ悖ルコト無キ
ヲ保シ難キヲ以テ旁ニ現地ノ実情其ノ他
各般ノ事情ヲ考慮シ爾今之が取扱ニ関
シテハ左記各號ニ準據スルコトト致度
依命此段又通牒候

記

一、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ハ現在内
地ニ於テ娼妓其ノ他事實上醜業ヲ營ミ、

滿二十一年以上且花柳病其ノ他傳染性疾患
ナキ者ニシテ北支、中支方面ニ向フ者ニ限リ
當分ノ間之ヲ默認スルコトトシ昭和十
二年八月米三機密合策三七七六號外務次官
通牒ニ依ル身分證明書ヲ發給スルコト

二、前項ノ身分證明書ヲ發給スルトキハ稼業
ノ假契約ノ期間滿了シ又ハ其ノ必要ナ
キニ至リタル際ハ速ニ歸國スル様豫メ
諭旨スルコト

三、醜業ヲ目的トシテ渡航セントスル婦女ハ
必ズ本人自ラ警察署ニ出頭シ身分證
明書ノ發給ヲ申請スルコト

四、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ニ際シ身
分證明書ノ發給ヲ申請スルトキハ必ず
同一戸籍内ニ在ル最近尊族親、尊族
親ナキトキハ戸主ノ承認ヲ得セシムルコ
トトシ若シ承認ヲ與フベキ者ナキトキ
ハ其ノ事實ヲ明ナラシムルコト

五、醜業ヲ目的トスル婦女ノ渡航ニ際シ身
分證明書ヲ發給スルトキハ稼業契約其
ノ他各般ノ事項ヲ調査ニ婦女賣買又
ハ略取誘拐等ノ事實ナキ様特ニ留意スルコ
ト
六、醜業ヲ目的トシテ渡航スル婦女其ノ他

一般風俗 関スル營業ニ從事スルコトヲ
目的トシテ渡航スル婦女ノ募集周旋等
ニ際シテ軍ノ諒解又ハ之ト連絡アルガ
如キ言辞其ノ他軍ニ影響ヲ及ボスガ
如キ言辞ヲ弄スル者ハ總テ嚴重ニ之
ヲ取締ルコト

七 前號ノ目的ヲ以テ渡航スル婦女ノ募

集周旋等ニ際シテ廣告宣傳ヲナシ又ハ
事實ヲ虚偽若ハ誇大ニ傳フルガ如キハ
總テ嚴重之ヲ取締ルコト又之ガ募集
周旋等ニ從事スル者ニ付テハ嚴重ナル
調査ヲ行ヒ正規ノ許可又ハ在外公館

等ノ發行スル證明書等ヲ有セズ身許
ノ確實ナラザル者ニハ之ヲ認メザルコト